

会 長 〒 560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原 一夫 06-6833-9227
事務局 〒 577-0054 東大阪市高井田元町1-14-2 岡本 至弘 06-6788-2796
編集室 〒 586-0039 河内長野市楠ヶ丘11-18 中川 良三 0721-65-0348
HomePage担当 〒 577-0054 大阪市住之江区南港中3-3-31-520 坪井 仁志 06-6613-2836

和 7 年 9 月 (2025 年) No.717

全国ビデオ映像コンテスト 2025

道下さんが優秀賞受賞の栄誉

会長 合原一夫

本年度から主催が日本アマチュア映像作家連盟になり、初めての開催だった全国ビデオ映像コンテスト 2025 は、全国から 48 作品の応募がありました。厳正な審査の結果、グランプリは福岡の森幸生さんというベテランのアマチュア映像作家が受賞されましたが、堂々の 2 位に評価された道下氏の「明日に生きる」が優秀賞のトップになりました。まことにめでとうございます。自然災害と自分の人生観とをバックに構成した映像詩的な表現が上手く審査員（8 名）の眼に止まったように思います。

この全国ビデオ映像コンテストは元々、東京アマチュア映像連盟の事業として昨年まで長く続いてきた由緒あるしかも全国コンが激減している今日、貴重な催しでした。調べますとコンテストが始まったのは 1993 年といえますから昨年東京アマチュア映像連盟が解散するまで 31 年間続けられた歴史を持っています。

この間「ベトナムの女」という作品で私（合原）が 1998 年グランプリを受賞していますが、OMC からの応募は少なく受賞の実績のある会員は心当たりがありません。もっとも超難関といわれる丹波篠山の全国コンには OMC 会員の受賞実績は数多く残されています。前田茂夫さん、中村幸子さん、高瀬辰雄さん、それに私（合原）もグランプリを頂いたことがあります。ここは受賞者数が少なく、テーマも決まっています 7 分以内という制約があり難しい全国コンですが、これから再スタートした作家連の全国コンテストは 10 分以内という制約のほか、自由に制作していいコンテストなので腕試しのつもりで来年度の応募を目指してみても如何でしょう。

9 月例会のご案内

■ 9 月第 4 土曜日 27 日 13 時より。

担当世話役さんは早めにお越しください。

さすがの猛暑も例会頃は収まっている筈ですので、今月も又、楽しいひと時を過ごしましょう。

10月5日（日曜日） OMC 映像フェスティバル 観客動員にご協力ください

このところ映写会の観客がコロナ禍をきっかけに減少しております。今年は65回の節目の発表会でもありますので、少なくとも100名を少しでも上回るお客さんを迎えたいと思います。今回は今まで毎回のようにご来場を頂いているコアなお客様40数名の方に感謝の気持ちを込めて、ささやかではありますが、引換券を送っておりますので、当日受付でお渡しするという企画を立てております。今まで長い間のご来場への謝意の意味と今後どうぞよろしく、という主旨でもあります。一方、来場は全員に何かをあげたらという意見もありました。他クラブの例ですと小型のペットボトル飲料なら70円程度で入手できそうとの事です。会場が飲食禁止のようでこの案はボツになりました。百均あたりで手ごろな品が無いかと探しましたが、これといった案が見つからないまま、プログラムの印刷に取り掛かってしまいました。全員に配るならその趣旨を記載するべきだったのです。今後また考えましょう。

11月2日（日曜日） 大阪アマチュア映像祭

大阪市立中央図書館との共催で毎年開催している大阪アマチュア映像祭は、11月2日（日）に決まりました。

この映像祭は、OMC、中津ビデオクラブ、寝屋川映像協会、ビデオサークル・堺の4つのクラブで構成する大阪アマチュア映像連盟の主催事業です。

OMCからの出品作

- ・大阪関西万博テストラン 10分 山本正夢
- ・若狭から奈良 08分 高瀬辰雄
- ・岐阜 郡上八幡 06分 道下敏行
- ・ピレネー山脈ハイキング 10分 高田幸夫
- ・万博の夢 20分 合原一夫

他のビデオクラブからの出品

- ・江村さん…中津ビデオクラブから
- ・上総さん…ビデオサークル・堺から



2025 第65回 OMC 映像フェスティバル
ご案内

【会期】令和7年 10月5日（日）
【会場】近鉄南大阪線 ヴェル・ノール布施 5階 夢広場 多目的ホール
【主催】大阪ムービーサークル
【協賛】大阪府・大阪府立中央図書館 11-14-2 同本 室弘 11-14-2 同本 室弘

皆様へ支えられて
65回という節目を迎えました

私ども大阪ムービーサークル（略称 OMC）は、今年65回目の映像発表会を迎えました。今やネット時代で、映画や動画などいつでも気軽に観られる環境ではありますが、今まではずっと大きなスクリーンでの映像発表を続けてまいりました。これらを通じて毎回の発表会を楽しみに来ていただく多くの皆様方があったからこそ感謝しております。

会員の多くが昭和生まれですが、ビデオ作品を観ることは生きがいと人との楽しみを持って活動しており、その成果を皆様にご披露することで更に喜びを深めている次第でございます。

ネットの動画では味わえない良い作品作りを目指してこれからも頑張っております。今後共々よろしくお願い申し上げます。

大阪ムービーサークル会員および準会員募集中！

〔ビデオカメラやスマホで撮った動画をどうしたら人に見てもらえるような作品に編集したり、音楽やナレーションを入れるのか、そういったお悩みの方はいませんか。〕
〔大阪ムービーサークル（略称 OMC）では、そうした方々のお悩みに応じて、とにかく作品作りを楽しんでもらいたい。と考えております。〕
〔毎月1回、第4土曜日の午後、東大阪市立市民多目的センター（近・近鉄河内永和駅）で例会を開催しています。会員証の作品を上映しますので、見るだけでなく観ることも可能です。また、教材のご紹介、それぞれエッセンスを共有することも可能です。また、作品を作るだけでなく見るだけでも参加したいという方は準会員として入会することが可能です。毎月の情報誌（OMCニュース）や懇談会や一泊二日会などにも参加できます。〕

会費別	正会費	準会費
年会費	10,000円	5,000円

お問い合わせ先 事務局 06-6788-2796（同本）

OMC大阪ムービーサークル 映像フェスティバル会場

入場無料（当日定価170名）
近鉄南大阪線 布施駅下車
バスロータリー北側のイオン敷地よりエレベーターで上る



大阪市図書館フェスティバル 2025 第29回 大阪アマチュア映像祭

【会期】令和7年 11月2日（日）午後13時開場13時30分正席
【会場】大阪市立中央図書館 5階大会議室（入場無料）
【定員】100名（先着順に会場いっぱいになります）
【お問い合わせ先】06-6539-3326 中央図書館利用サービス課
（大阪市立中央図書館 大阪アマチュア映像連盟・共催）

◆ ぶろぐらむ ◆

- 大阪関西万博テストラン 10分 山本正夢 OMC・ムービーサークル
- 舞洲ゆり園 5分 丹原康弘 OMC・ムービーサークル
- 春のふいふい村 5分 山手隆男 OMC・ビデオクラブ
- 時と舞 5分 江村一郎 OMC・ビデオクラブ
- 若狭から奈良へ 8分 高瀬辰雄 OMC・ムービーサークル
- お爺ちゃん機械屋さん 7分 田中弘司 OMC・ムービーサークル
- 明日へのともしび 8分 上総秀隆 OMC・ムービーサークル
- ミサゴの家族 7分 西岡 聡 OMC・ビデオクラブ
- 岐阜県郡上八幡 6分 道下敏行 OMC・ムービーサークル

～ 休 息 ～

- 愛は国境を越えて 12分 西村光雄 OMC・ビデオクラブ
- 雑草の主 7分 河原洋子 OMC・ムービーサークル
- ピレネー山脈ハイキング 10分 高田幸夫 OMC・ムービーサークル
- 紅葉の東福寺 6分 中村聡子 OMC・ムービーサークル
- 中山道物語 9分 小北 聡 OMC・ムービーサークル
- わがまちの生きもの 8分 谷 弘子 OMC・ムービーサークル
- 万国博の夢 20分 合原一夫 OMC・ムービーサークル

～ 閉 幕 ～

令和7年8月例会レポート

この夏は例年になく暑い日が続く。外出するのがしんどいという方も多い今日この頃ですが、例会を楽しむためには暑さも吹き飛ばして会場へ駆けつけて頂いている会員諸氏の熱意にまず感謝。今月の例会には京都府亀岡市という遠方からご来場された方が、取り合えずは見学という事でしたが、例会の雰囲気解け込まれたのか、早速新入会員として登録されました。名刺代わりにと持参された作品を披露されたがなかなかの出来具合で、来年の OMC フェスティバルにはご出品が期待されます。

今月の司会は岡本副会長、書記 高瀬さん、14名の参加者と14本の作品が出品され充実した例会となった。

新入会員のご紹介：どうぞよろしくお願い致します。

中川 晃 氏：京都府亀岡市にお住まい（会員名簿に登録させていただきます。）

■ **運営担当：**司会 岡本、書記 高瀬、YouTube 関係 江村、映写 坪井、 江村、
メモリー記録 高田、受付・照明 生田、森下の各氏

■ **出席者** ：生田、岩井、江村、岡本、上総、合原、高瀬、高田、坪井、中川晃、
道下、宮崎、森下、山本の14氏

上映作品（今月の書記は高瀬）

1. GIONまつり 生田幸靖 3分6秒 USB
(作者コメント)

祇園囃子とマンボのリズム。こんなコラボを創造した。

(書記コメント)

マンボのリズムに乗って、駒形提灯、宵山、鉦の巡行、辻回しなどの祇園祭の映像をテンポの良いカットつなぎで編集、音と画がうまくマッチしている。祇園囃子とマンボのコラボはラストに少し使われているが、早いテンポの「戻り囃子」との組み合わせが合うように思います。



2. 屋根のない中世の美術館 高田幸夫 10分 BD
(作者コメント)

ベルギーのブルージュは中世の息吹を今に伝えるところ。ただ歩くだけで美術鑑賞になるような不思議なところでした。

(書記コメント)

ベルギーのブルージュは屋根のない美術館と呼ばれているそうだが、まさに中世の趣を残す街全体が美術館のような魅力にあふれている。そんな街を描写するにふさわしいカメラワークで、訪れてみたいと思わせる映像の連続。ナレーションも的確で作者の思いを語られ、家族の方たちも楽しまれている様子が伝わってきます。



3. 早春の道明寺天満宮（課題コン改作）宮崎紀代子 8分55秒 BD
(作者コメント)

5月に上映された課題コン（明）の改作。講評により音のバランスを調整し、10年前のうそ替祭りの作品に今年の3月までに撮影したカットで課題コンの作品とした。

(書記コメント)

5月の上映に際し、「ナレーションがBGMに負けている」と



いう講評を受け、音のバランスを修正、ナレーションを聞きやすくされている。課題コンの講評は5月例会のレポートで行われているので、コメントは差し控えます。

4. 二条城夕涼み 高瀬辰雄 6分15秒 BD

(作者コメント)

「京の七夕」の一環として行われた「2025 二条城夕涼み」のイベントを撮影。五感で味わう日本の伝統文化と現代アートの融合というのがコンセプトですが、香りは映像で表現できないし、流れているBGMも今ひとつでしたので、別の音楽を組み合わせました。



5. 京の七夕上七軒盆踊り 生田幸靖 6分17秒 USB

(作者コメント)

京都の五花街の一つで最も古い花街である上七軒の盆踊りの様子を作品にしました。

(書記コメント)

夏の風物詩、大福梅の天日干しが行われる北野天満宮に近く、西陣織産地の真ん中にある上七軒は京都五花街の中でも歴史が最も古いとされる。ここで行われる盆踊り、上七軒歌舞練場横の駐車場に櫓が組まれ、島倉千代子の祇園祭音頭などに合わせて、大勢の人が輪になって踊り、踊りの列は上七軒の道路に繰り出し、カメラはこうした踊りの人々を追っていく。一般の人も多数参加されているようだが、なぜか舞妓、芸妓の映像がほとんどで、まさに上七軒の盆踊りといったところでしょうか。



6. 古座川 河内(こうち)まつり宵宮 道下敏行 12分32秒 BD

(作者コメント)

和歌山県古座川町で行なわれた河内まつりを撮影した。国の重要無形民俗文化財に指定されている御舟行事を中心に撮影。幻想的で見応えがあり、担い手が少なくなっている現在、将来に向けて残してほしい祭りである。



(書記コメント)

作者は何度かこの地を訪ね、思い入れがあるようで、撮影にも力が入っているように思われる。ドローン映像で始まる町の紹介から祭りの準備に取り組む人たちの様子を丁寧に描かれている。そして夜になり、河内島の周りを舟がゆっくり回るシーンは水面に映る提灯の灯りなどを幻想的な映像で表現、映写時間の半分以上7分近くが夜のシーンだが、見応えがあります。ただ会場のプロジェクターでは夜の神秘的なシーンを十分に生かすことが出来ていなかったのが残念です。

7. ガタリンピック 合原一夫 9分 DVD

(作者コメント)

佐賀県鹿島市 有明海の干潟を利用して毎年イベントが行われている。干潟の中で泥ん子になった若者たちの表情がとても明るく印象的だった。2005年(平成17年)撮影。

(書記コメント)



有明海の干潟で行われたガタリンピック。見る側はユーモラスな姿に思わず笑いがこみ上げるが、やっている方は大変、それでもなぜか皆楽しそうである。競技が終わり泥んこになった選手の姿もアップで上手くとらえられている。競技中のアップは余り近づくとカメラが泥をかぶりそうで、無理でしょうね。20年前の作品で、その後、ガタリンピックはどうなっているのかネットで見ると、今年は41回目が行われたようで、年々盛り上がりが続いているそうです。

8. 大阪音頭 **上総秀隆** **4分30秒** **BD**

(作者コメント)

2025年6月の日本舞踊の会のフィナーレとして全員出演した「大阪音頭」。名取りのお師匠はんたちだけに踊りが決まっている。

(書記コメント)

今年6月に行われた日本舞踊の会での大阪音頭の踊りの模様を収録されている。カメラも固定されての撮影がほとんどで、舞台全体を収められており、踊りの会の貴重な記録といえるでしょう。



9. デンマークの孫たち **山本正夢** **10分30秒** **BD**

(作者コメント)

コロナ以来久しぶりに海外に行き、孫たちに会いました。子供たちの成長は早く記録としてビデオに撮りました。

(書記コメント)

今回、街道シリーズは一服、久しぶりにお子さんたちが暮らすデンマークを訪れての作品。広々としたご自宅や周辺の自然、日常生活の一端をカメラに収められ、次の日でしょうか、家族で遊園地に行かれ、お孫さんたちと一緒に遊ぶ様子をつぶさに撮影されている。久しぶりにお孫さんと会われ、撮影が楽しそうな様子が映像からも伺えます。



10. 南海平野線 **江村一郎** **7分40秒** **BD**

(作者コメント)

廃線紀行22作目で大阪西成区の今池停留場から平野停留場まで6kmを結んでいた。発足は大正3年南海鉄道平野線として開業。昭和55年に地下鉄谷町線の天王寺八尾南が延伸され置き換わる。

(書記コメント)

南海鉄道平野線の廃線跡約6キロをたどられている。昔の電車の映像や写真とビルが建つ現代の街の風景を対比させながら、作者ならではのノスタルジックな映像表現で飛田、文の里、平野などの停留場跡を描かれている。一部には廃線跡の名残もみられるが、街の中の廃線跡は、その面影すら消し去られているようである。トップの電車内のシーンは廃線紀行というテーマをイメージ化されたものなのではないでしょうか？



11. 熊野古道 祈りの晩夏 **岡本至弘** **14分17秒** **BD**

(作者コメント)

2013年の夏、私の故郷（和歌山県田辺市）の夏の終わりを撮影したものです。親戚のおばさんの初盆の様子や、父が存命中の様子を記録したものです。何故か、音の状況が悪いようですが、みてください。

（書記コメント）

熊野の里の風景、そして作者のお父さんが初盆を迎えた方のお参りに山の上の家に向かわれるところから始まる。精霊棚の前での祈り、精霊送りと続き、新仏を送る様子を撮影され、夜は盆踊りと続く。8月のこの時期にふさわしい作品ですね。「何故か、音の状況が悪いようですが…」といわれているが、ナレーションや川原での祈りが、所々、川の水音とダブリ、少し聞き取りにくいところがあります。

1 2. 蓮の花 東寺 高瀬辰雄 5分20秒 BD

（作者コメント）

京都東寺のハスを早朝と雨の降った日に訪れ、撮影しました。花の数は少ないですが、花開いたハスを撮影する事が出来ました。東寺の五重の塔を背景にハスの花を写そうと思いましたが、アングル的にこの構図は無理でした。



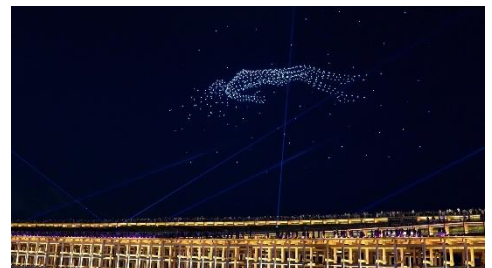
1 3. 大阪・関西万博 道下敏行 4分56秒 BD

（作者コメント）

大阪・関西万博で感動した瞬間の風景・場面を編集した。皆さんに感動をお裾分けできれば幸いです。

（書記コメント）

感動的なシーンをつなぎ合わせば、感動的な作品になるかといえば、なかなかそうもならない。しかし作者は何度も会場に足を運ばれて撮影、自らが感動されたカットを選びすぎ、テンポよく、まとまりのある素晴らしい作品に仕上げられている。各国とも結構、テーマを映像で表現されているようで、それが多いのは仕方がないのでしょう。



1 4. 風薫る季節 中川 晃 6分21秒 USB

（作者コメント）

久しぶりに嵐山渡月橋付近を中心に撮影しました。その時改めて日本の自然の良さを感じました。

（書記コメント）

新入会の中川晃さんが名刺代わりに持参された新作。風薫る季節と題して、京都嵐山の法輪寺、渡月橋、屋形船、保津川下りの舟が行き交う大堰川、静かな法厳院、そして染色作家、奥田裕齊の嵐山裕齊亭など情緒のある風景をしっとりとした映像で描かれている。裕齊亭の丸窓に映る青モミジが印象的。中川さんは撮影、編集等、映像制作の経験は豊富で、大いに活躍が期待されます。

